### 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-1-042

補 助 事 業 名 平成 2 4 年度国際交流の推進活動補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

ここ数年、児童福祉施設や貧困家庭で生活する子どもたち等、経済的にハンデのある子どもたちが増加しています。彼らは、音楽やダンス等の表現活動に触れる機会はほとんどなく、自分を表現することや人とコミュニケーションすることが苦手な傾向にあります。経済的なハンデが人間形成の点で格差を生み出す危険性があるのです。ますます国際化が進む日本の未来を担うこどもたちには、言葉や国を超えてコミュニケーションする能力と幅広い視野を培う体験が必須だと考えます。また、才能のあるこどもたちがその才能を発揮する機会も不足しています。

「チャイルド・エイド・アジア2013」は、ジャンルや言葉を超えて多国籍のこどもたちが一つの舞台に立つという稀有な体験を通じて、子どもたちが広い視野と豊かな心を育み、厳しい社会を生き抜く力を培う場となることを目指します。さらに、アジアの若いアーティストに日本に紹介するとともに、日本の出演者の選抜メンバーは、シンガポール、マレーシア、フィリピン、インドネシア等で開催される「ChildAid」に出演するチャンスが与えられ、才能ある若いアーティストの未来を拓く一助になることを目指します。

#### (2) 実施内容

日本、シンガポール、マレーシアの子供たち(4~18才)たちによるコンサートの開催を最終目的として、一般公募による美術ワークショップ(10/14東京、11/11福島、11月シンガポールで2回)、児童福祉施設 聖園子供の家の子供たちを対象とした美術ワークショップ(11/24)、児童福祉施設 石神井学園の子どもたちを対象とした音楽ワークショップ(12月)、出演者オーディション(11月4日)を行った。出演者は、提携組織である在シンガポールのBTBAFが選抜したシンガポールの若いアーティスト2組30名、マレーシアのスマイル・チームが選抜したシンガー・ソング・ライター1名、日本のオーディション合格者5組39名、石神井学園の児童14名、ハマダンキッズJV 14名、福島のこむこむダンシングチーム16名、サポートアーティスト9名など、総勢120名の子どもたちによるコンサートとなった。

なお、美術ワークショップの作品は「音楽劇 ウサギとシカとライオン」の背景画と して発表するとともに、コンサート当日にロビー内に展示した。 また、1/5の全体リハーサルの際に石神井学園、シンガポール、マレーシアの子供たちで凧作り交流会、コンサート当日、本番前に出演者全員で交流会を実施した。



2012.11.11 美術ワークショップ@こむこむ館(福島)



2013.1.7 出演者交流会@銀座ブロッサム



2013.1.7 『チャイルド・エイド・アジア 2013』



2013.1.7 会場ロビーにワークショップ作品展示

『チャイルド・エイド・アジア2013』ホームページ

http://www.littlecreators.jp/childaid2013/ (URL)

### 2 予想される事業実施効果

本コンサートでは、幅広いジャンルのパフォーマンスを取り入れるよう努力した。出演者たちは、人前で自分を表現し、その成果が認められることによって大きな自信と満足感を得ただけでなく、国籍や生活環境が異なる子供たちと一つの舞台を創ることを通じて目的を共有し、お互いを認め合い、大いに刺激を受けていた。子供たち同士が交流する時間を作るよう工夫したが、英語を話したい、もっと練習したい、と意欲喚起につながったようである。

本事業の成果を踏まえ、児童養護施設・聖園子供の家、石神井学園より来年度も継続的に表現ワークショップを開催してほしいとの依頼を受けている。シンガポール、マレーシアとの交流も一過性に終わるのではなく、継続性を持たせることにより、子どもたちの健全育成と国際交流に貢献できると予想している。また、シンガポール及び

マレーシアで開催されるコンサート『ChildAid』との提携関係を強化することにより、 日本の才能ある子どもたちが活躍できる場を提供したい。

前回の『チャイルド・エイド・アジア2011』に出演したバイオリン奏者の和田明佐美さん(14才)が、シンガポールの組織 International Young Artists Exchangeの支援により今夏シンガポールに短期留学することが決定し、コンサート内で発表を行った。経済的に厳しい状況にある彼女にとっては未来の可能性を拡げる絶好の機会となると思われる。今後も同様の流れを創りたい。

また、本事業を継続することにより、「自分を表現すること」が子どもたちに与える効果を広く告知し、生活環境のハンデに関わらず、その機会を提供するための支援を訴える機会となることが予想される。

# 3 本事業により作成した印刷物等

◎『チャイルド・エイド・アジア2013』ホームページ (URL)

http://www.littlecreators.jp/childaid2013/

◎11/4 オーディション告知チラシ(8/8納品)	5000部
◎仮チラシ(8/20納品)	1000部
◎11/11 ワークショップチラシ(10/20納品)	600部
◎プレスリリース(11/10納品)	160部
◎チラシ① (11/18納品)	5000部
◎DM(ダイレクトメール)(11/20納品)	550部
◎チラシ② (12/3納品)	5000部

# 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名: 特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ

住 所: 〒151-0051

◎当日配布プログラム(12/29納品)

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-17-5-302

1500部

代 表 者: 理事長 荘司哲夫 (ショウジテツオ)

担当部署:

担 当 者 名: 理事 山下眞智子(ヤマシタマチコ)

電話番号: 03-5269-0563

F A X: 03-6457-7098

E-mail: machiko@littlecreators.jp

U R L: http://www.littlecreators.jp/